

平成 29 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 クリヤマホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役 CEO 芦田 敏之  
(コード番号 3 3 5 5 東証第二部)  
問合せ先 取締役経営企画部長 二見 毅  
電話番号 0 6 - 6 3 0 5 - 5 7 2 1

#### 取締役会全体の実効性における分析・評価について

クリヤマホールディングス株式会社（代表取締役 CEO 芦田 敏之）は、取締役全員に対して「取締役会の実効性評価アンケート」を実施致しました。その結果の要旨をご報告致します。

1. 対象取締役 1 2 名全員（含む非居住者並びに含む監査等委員）
2. 時期 平成 2 9 年 2 月初配布、平成 2 9 年 2 月 1 0 日取締役会までに回収
3. 形式 2 0 問の質問項目に対して、1～5 評価を付けるもの。  
(1：有効、適切、2：どちらかといえば有効、適切、3：どちらともいえない、4：どちらかといえば改善余地あり、不適切、5：要改善、不適切)
4. 要旨
  - ① 2 0 問の個別評価は 1 2 名の平均において、最高 1.25 評価から最低 1.92 評価となった。
  - ② 1.92 評価は「新任取締役（含む監査等委員）への十分な導入研修がなされている」と「取締役としての必要な知識を得る、および責務を果たすための規制事項・取締役の責任等のトレーニング、外部セミナー・会議への参加・外部経営者との打合せ機会、さらには、事業に係る説明会・事業現場の見学会等機会が適切に提供されている。」との 2 件の質問事項への評価である。
  - ③ その他については概ね「有効、適切」との評価を得られたものと思料。
  - ④ 各取締役から次のような意見があり、引き続き取締役会全体の実効性評価向上に努めてまいります。
    - ・日本人ではない取締役に対して、事務局が事前に英訳した資料を出来る限り提供するなどを実施してくれており、有難いとの意見。
    - ・取締役会において、今後の戦略的な方向性などについて、今まで以上に議論出来る場としたいとの意見。
    - ・規模の大きい子会社へのガバナンス、内部統制の構築を今後も注意すべきであるとの意見。等

以上